

高砂市新庁舎建設基本設計（素案）に対する意見公募（パブリックコメント）で提出されたご意見と市の考え方について

1. 意見募集期間

平成29年7月25日（火）から8月25日（金）まで

2. 提出方法

直接持参（各市民サービスコーナー、市民コーナー含む。）、郵送、FAX、電子メール

3. 公表場所

市ホームページ、企画総務部総務室総務課（本庁舎2階）、情報公開コーナー（本庁舎1階）、各市民サービスコーナー、各市民コーナー

4. 意見提出数

提出方法	人数(人)
持 参	1
電子メール	1
F A X	1
計	3

5. 項目別の意見数

項 目	意見数(件)
1. 新庁舎の設計方針	0
2. 配置計画	5
3. 平面計画	2
4. 防災計画	0
5. 環境配慮計画	1
6. 事業スケジュール	1
7. 概算事業費	4
8. その他	0
合 計	13

6. 提出された意見と市の考え方について

	ご 意 見	市 の 考 え 方
1	<p>新庁舎に・・・せめて「民俗資料館&資料展示室」などに類する施設の設置について要望するものです。</p> <p>現在の建築物として高砂市としての欠落している施設・・・資料館または展示室の設置などは急務である。</p> <p>市役所としての基本的な機能面での設計計画については常識の範囲でこの役所も持っているものと思います。市民スポンサーとしての要望はどちらかといえは・・・文化的な要望であろうと思います。</p> <p>今日どの地域においても基本的な条件は同じで・・・唯 異なる点を挙げるならば市役所見物に来るかかどうかである。</p> <p>①ブライダル都市・・・というのであれば</p>	<p>新庁舎建設設計は、基本構想に掲げた5つの基本方針に基づき進めています。</p> <p>その基本方針の一つに「市民に開かれた庁舎」を掲げ、新分庁舎1階部分には市政への市民参画の場となる会議室や多目的スペースを整備します。</p> <p>多目的スペースにおいては、市民ギャラリーやミニコンサート、一時的に多くの受付を行う業務や期日前投票での活用を考慮しており、公民館の様な公共用の施設ではないため、市役所としてできる範囲で活用できるよう検討を進めます。</p> <p>また、飲食施設については、一般利用も可能とし、多目的スペースと同じフロアでの設置を検討しています。</p>

	ご 意 見	市 の 考 え 方
	<p>ひとつのタイプとして式場のオープンスペースを設置するとか公共のスペースとして臨時の式場として使用できるタワーを造る・・・平和の鐘 愛の鐘 高砂の鐘を設ける</p> <p>②記念式場・・・結びの町としての場 出会いの場 記念の場 お見合いの場</p> <p>③ヘリコプターの展示場 空の時代に向けたシンボルとしてどこにもない展示物世界的施設</p> <p>④偉人たちの資料館 12人程度の人物の紹介展 顕彰事業として取り組むことが市の看板 PR となり市庁舎が観光看板となる。観光施設としても重要な位置づけである。</p> <p>⑤ミニコンサートのできる広場の設定</p> <p>⑥ミニ美術展ができる広場</p> <p>⑦海に見えるレストラン 喫茶店 名所として設営する魅力有る施設のひとつとして位置づけたい。</p> <p>文化性の豊かなスペースを作り出すのが皆さんの能力です。</p>	<p>なお、ご提案の民族資料館又は資料展示室の設置については、現在、新庁舎内で文化・歴史を発信するコーナーの設置を検討していますので、新庁舎における設置は考えておりません。</p>
2	<p>なぜ本庁舎と分庁舎の2棟を建設するのか、議会と行政棟分けている自治体は多いが、その必要性は無いと考える。費用的に2棟の建設は高額にならないのか。</p>	<p>プロポーザル方式により選定した設計者の提案である「通り抜け」できる動線に配慮した形を評価し、仮設庁舎を建てない方法として2棟型を採用することとしました。これは外部の審査員による審査においても評価しています。</p> <p>また、仮設庁舎については、建設費や移設費等が必要となり、2棟型より全体事業費が高くなることから、この計画としました。</p>
3	<p>神戸市のように、議会棟を積み上げてはどうか。議会の独立性は形状的なものではない。</p>	
4	<p>議場は必要である。しかし、市議会等が年間に何日開催するのか、おそらく使用していない日数のほうが多いのであろう。もったいないと思う。常識にとらわれず、汎用性のある施設にすべきである。</p>	<p>議会機能については、議員定数を基に設計し、現況に比べて市民が傍聴しやすい環境に整備します。また、汎用性については、現在と同様に委員会室を行政側も活用できる方向で調整します。</p>
5	<p>約65億円+αは高額すぎる。</p>	<p>新庁舎の事業費は、労務単価や資材価格等の動向や見込みを考慮しながら、今後の維持管理コストも見込んだ最低限に近い仕様での試算となっています。</p> <p>なお、今後も引き続き精査を行い、事業費の低減に努めてまいります。</p>
6	<p>財源は何か。</p>	<p>財源は、新庁舎建設事業のために積立している庁舎建設基金のほか、国庫補助金と地方債並びに一般財源となっています。</p>
7	<p>予定する費用を使って為すべきことは色々ある。本当に新築が必要か再検討すべきである。</p>	<p>現在の庁舎の最大の問題は、耐震性の不足であり、今後、震度6強を超えるような地震が発生した場合には、庁舎は倒壊又は崩壊する恐れがあります。</p> <p>この問題を早急に解消するため、庁舎の建替えをするものです。</p>

	ご 意 見	市 の 考 え 方
8	<p>わたしは耐震等の必要最低限の改修で良いと考えるし、新築するなら廉価でもっと質素で良いと考える。</p>	<p>市では新庁舎の計画にあたり、耐震補強や移転、現地建替えと全ての手段で検討を進めた結果、現地建替えと決定しました。</p> <p>耐震補強は早期に耐震化が図られる利点もありますが、庁舎内に多数の補強壁や鉄骨が設置され、業務に使用できない場所ができ、その不足分を増築する必要があることや、一時的な延命措置であり、近いうちに建替えが必要となり、結果的に負担が大きくなることなどから、建替えすることと判断しました。</p> <p>また、建設地についても「庁舎の耐震性を早期に解決できる」、「建設用地はすでにあること」、「移転建替えと比較して事業費が低い」という利点を総合的に評価し、現庁舎敷地に新庁舎を建設することとしました。</p>
9	<p>換気・空調をはじめ先進的で素晴らしいです。</p>	<p>実施設計に向けて、更にライフサイクルコストの縮減や維持管理などのメンテナンスを調査研究し、環境に配慮した庁舎を目指します。</p>
10	<p>「通り抜けのみち」を造らずに、北側の庁舎沿いには「屋根付きの身障者等駐車場」、多目的に使える「庁舎前広場」を造り、「バス停留所」をバス路線とともに拡充してほしい。</p>	<p>新庁舎の建設は、2棟の繋がりを感じさせる「通り抜けのみち」を設け、新本庁舎の曲面を辿るように、人の往来を引き込み、交流を生み出し、高砂市のシンボルとして市民に親しまれる庁舎を目指します。</p> <p>ご意見の庁舎北側に駐車場や広場、バス停留所を設けることについては、スペースが十分に確保できないこと等から困難と考えます。</p> <p>なお、駐車場や広場、バス停留所は、正面玄関へのアクセス等の利便性と管理面等も考慮し、庁舎南側に集約した配置としています。なお、正面玄関近くには、屋根付のゆずりあい駐車場（障がい者駐車場）を設置する予定です。</p>
11	<p>デッドスペースが出来ないような配置。</p>	<p>ご意見のとおり、デッドスペースが出来ない配置計画を進めていきます。</p>
12	<p>木の生長を見越した少ない植栽。</p>	<p>ご意見のとおり、将来の生長した大きさを見据えた配置と管理のしやすさ等も含めた植栽配置を検討します。</p>
13	<p>可能であれば、議会・行政ともに「空き施設」を活用して、1棟1期工事とし、オリンピックと重ならない期間にしたほうが良い。</p> <p>これを機に、仕事、組織、議会、市民サービスなどを見直す機会にでき、無駄を省いていく数少ないチャンスである。</p>	<p>新庁舎の建設にあたっては、プロポーザル提案や事業費等について検討を行った結果、仮設庁舎を建てない方法として2棟型で進めています。</p> <p>なお、業務や組織、市民サービス等の無駄を省くことについては、新庁舎に関わらず進めていきたいと考えています。</p>

※ ご提出いただいたご意見等は、趣旨を損なわないよう要約させていただいている場合がありますので、予めご了承願います。